

広  
報

# みまた

5

平成12年

皐  
月

No.357

いただきます！

4月18日、初めての給食をほお張る新1年生（三股小）



M I M A T A

2000 MAY



花と緑と水のまち

# 「生命・身体・財産」を守るためにがんばります



中村団長から辞令を受ける出水部長

四月八日、勤労者体育センターで、平成十二年度消防団新入団員辞令交付式が開かれました。

式では、今年度入団した団員十五人と階級の変った部長一人、副部長一人、交通班員五人の計二十二人に中村修一団長から辞令が交付されました。その後、辞令を受けた団員を代表して、出水健一第一部長が「忠実に消防の義務を遂行することを誓います」と力強く宣誓しました。

引き続き、三月三十一日付けで消防団を退職した団員の家族十四人に桑畑町長から慰労金（在職五年以上の団員が退団したときに支給）が手渡されました。

桑畑町長は訓示の中で「消防団員の不断の努力に対し深く感謝いたします。これからも町民の生命・身体・財産を守るために尽力してください」と述べました。また、式では日本消防協会から

の表彰伝達もあわせて行われ、三股町消防団に「竿頭（かんとう）が、上原雅彦機動本部班長に「精進章」が贈られました。

式は、終始厳粛かつ規律正しく行われ、新団員は緊張した面持ちの中に消防の使命を強く感じている様子でした。

辞令交付者は次の方々。（敬称略・年齢は四月一日現在）

- ▲新部長▼  
第一部 出水 健一（43）
- ▲新副部長▼  
第一部 桑畑 政三（43）
- ▲新交通班員▼  
第一部 佐澤 孝志（26）  
第二部 上石 信秋（36）  
第二部 西村 健一（37）  
第三部 下村 彰洋（38）  
第五部 上村 重美（45）
- ▲新入団員▼  
機動本部 新原 正人（27）  
第一部 佐澤 孝志（26）

## 県内屈指の消防技術

町消防団は、町内全域を管轄する機動本部と各地区を管轄する第一から第七部までの計八つの組織に、式典やイベント等で活躍するラッパ隊で構成されています。

消防団の主な活動は、火災時の消火活動のみならず、災害時の避難誘導、道路等に散乱した障害物の撤去、災害個所の復旧、火災予防の啓発、行方不明者の捜索などがあり、有事の際には、昼夜を問わず活動します。

- 第一部 金丸 義浩（37）
- 第一部 別府 文孝（21）
- 第一部 桑山 悟（29）
- 第二部 河野 豊（33）
- 第二部 中村 誠（26）
- 第二部 原田 安則（28）
- 第三部 松崎 貞美（38）
- 第三部 大峰 浩（35）
- 第五部 高橋 浩二（30）
- 第五部 谷口 信一（31）
- 第六部 西村 修一（43）
- 第六部 大盛 克也（37）
- 第六部 高松 裕和（24）



15人の新入団員

## ■消防団の出動状況（平成11年度）

区分	火災	風水害	人 索	演習訓練	その他
回数（回）	10	5	2	5	12
延人数（人）	593	648	40	212	735

※その他は、消防イベントなど

特に消火活動においては、消防設備の近代化に加え、団員の適切かつ迅速な行動により、これまで一軒の延焼もありません。

また、定期的に訓練に励み、団員としての規律や技術を競う消防操作大会では、常に市郡の代表権を獲得しています。二年に一度ある県大会では、過去六回優勝し、中でも昭和六十一年には機動本部が全国大会第三位という輝かしい実績を残しています。

役場総務課によると、平成十一年度の出動回数は、火災等の予防啓発が功を奏し、近年少なくなっているものの、三十四回、延べ二千二百二十八人、一回平均六十六人が出動しています。

特に、被害が広範囲に及びやすい台風時には、一回平均百三十人が出動しており、私たちの身近な生活においても力強い味方なのです。

## 団員確保の難しさ

消防団を取り巻く環境は、近年の社会構造の変化などのため、人々の価値観は多様化し、地域に対する愛着は薄れ、消防団に対する住民の協力が得られにくい状況に



ラッパ隊には3人の女性団員がいる

あります。そのため入団者の減少や団員の高齢化などの多くの問題に直面しています。こうした問題は、全国的な傾向で、本町の消防団も例外ではありません。

町においては、この問題を真剣に受けとめ、今後も消防用機械設備の充実や団員の処遇改善を図り、また女性の団員制度確立に努めるなど検討しています。

しかし、何にも増して、住民の皆さんの消防団に対するご理解とご協力が必要です。地域の奉仕者として、住民の生活を守るべく活躍する消防団。今後も町民の皆さまのなご一層のご支援とご協力をお願いいたします。

消防団に対する問い合わせは、役場総務課消防交通係  
☎五二一一一（内線二二四）



ディズニーランドでグーフィーと一緒に撮った写真です。

## ジェイ三股ページ

3月27日から4月3日まで  
アメリカを旅行してきました!!!

アメリカのロスとラスベガスに行って来ましたよ!! ディズニーランドやユニバーサルスタジオやハリウッドやバリーヒルズなどに行きました。お金持ちの住宅は本当に大きくて、ホテルみたいな家でした。ラスベガスでりっぱなホテルやカジノを回ったり、夜のナイトショーも見ました。バイクは安くて、素晴らしい料理ができました。



ケリンとアメリカに住んでいる友達と一緒にユニバーサルスタジオに行きました。バックトゥーザフューチャーは最高でした!



ロスにはいろいろな有名レストランがたくさんあります。このメキシカンレストランはトムクルーズが出ていた映画の撮影に使われていたレストランでした。



4月12日、都城ライオンズクラブの第一例会でスピーチをしました。皆さんが話を聞いて、笑って下さいました。ありがとうございました。今後も協力します。

### オリンピック聖火のリレー

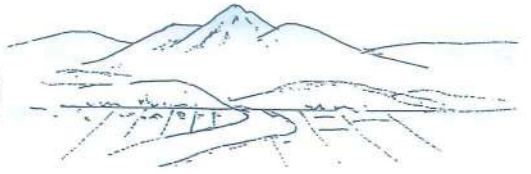
ギリシャを5月12日に出発して、13カ国を通過後、6月8日にオーストラリア大陸の真ん中のエアーズロックに到着予定です。国内をぐるっと回る予定です。たとえば、有名な砂漠のナラボープレーンを通ったり、ケアンズの熱帯雨林のケーブルカーに乗ったり、グレートバリアリーフで潜ったり(水中)、またシドニーのハーバーフエリーにも乗ります。ですから、オーストラリア国民の85%が見る機会があります。走行距離が27,000キロにもなります。オリンピックスタジアム到着までに100日かかる予定です。

### 2000 ITU トライアスロン ワールドカップ 石垣島大会

4月9日 石垣島でワールドカップ トライアスロン大会が行われました。石垣島は気候がよくて、珊瑚礁と海の色がとてもきれいです。

21カ国から選手が集まって、シドニーオリンピックの出場資格を得るために競い合いました。私はボランティア通訳の仕事をして、本当に楽しくていい経験になりました。トライアスロンの男子グループで優勝した選手がオーストラリア人だったので私は喜びました。

## ふるさとへの便り



内村 嗣朗 さん

宮村出身

桜の花も散り、若葉青葉が目に見える今日このごろ、青空にいきつばい受けて泳いでいる季節となりました。

三股町の皆さまお元気でお過ごしのことと思います。

二〇〇〇年一月二十七日、午後七時三十分ごろ、在京三股会の幹事をされている荒武様からお電話をいただきました。二〇〇〇年五月号の広報紙のふるさとへの便りを執筆していただきたいと言われ、原稿など一度も書いたことのない私は、迷いながら机に向かってるところです。

私は、一九三二年一月に宮村で生まれました。幼児のころは、遊ぶものなどなし。楽しみは戦争ごっこ、かるた遊び、駒まわし、竹馬遊び、冬にはたこ揚げ、田んぼでわらこづみを利用してかくれんぼ、夏になれば川で泳いだり、または魚取り、真つ黒に日焼けして



夕方遅くまで遊びました。年に二回ぐらいの楽しみは、お盆と正月ぐらい。都城まで歩いて映画を見るのが楽しみでした。当時、宮村から都城までの道はたには大きな松が立ち並び、冬になると霧島山から吹きおろす冷風は身にしみて、寒く感じられました。一九五四年ごろには、白米一〇斗七百六十五円。清酒一級一升八百三十五円。

新聞(月)三百三十三円の時代。一九五五年一月二十八日、長崎県諫早市川棚、旧海軍跡地の針尾駐屯地陸上自衛隊教育隊に入隊しました。約三カ月間の基本的教育を受け、一九五五年三月末、福岡県久留米駐屯地に配属されました。大方の人は北海道方面に散らばっていきました。一九五七年七月、長崎県諫早地方が豪雨に見舞われ、出動しました。死者は九百九十二人に達しました。その年の十月に新五千元札が登場しました。一九五八年七月末、千葉県船橋市薬田台習志野(旧陸軍跡地)旧隊舎がそのまま残っていました。の駐屯地第一空挺隊員要員として採用され、長い厳しい訓練に耐えて一人前の空挺隊員となりました。富士山をはじめ各地の訓練場で降下訓練をしました。一九八四年十月に退職し、その後、会社に就職して約十数年勤務してまいり

ました。一九五五年一月に故郷を離れて四十五年の歳月が流れました。現在の地(千葉市の人口は八五八、六三八人。面積は二七・八平方キロ)といわれています。

在京三股会は、年に一回東京を舞台に開催されます。三股町をはじめ、千葉、東京、横浜など各地から大勢参加され、三股弁で話をするのは楽しく、時間の経つのも忘れます。一日過ぎ、また会う約束をして、散り散りと別れていきます。長々と取り留めのない話を書きました。

最後に三股町在住の皆さま、三股町を遠く離れてご活躍されておられる皆さま方のご健勝とご繁栄を心からお祈りいたします。

二〇〇〇年四月十日

現住所

〒263-0016

千葉県千葉市稲毛区天台六丁目

二四六

☎043-256-5344

## 満丸氏、母校にプレゼント

八年前から卒業生に

広島市に住む満丸栄さん(79)から、長田小学校の卒業生九人にそ



れぞれ一万円分の図書券が送られてきました。八年前から続けられているもので、三月二十三日の卒業式で担任の長友教諭から手渡され、子どもたちは思わぬプレゼントに喜んでいました。

満丸さんは、同校を六十五年前に卒業、四十年ほど前から広島市に定住していますが故郷を思う日が続き、母校のために何かしようと始めたといいます。卒業生は、感謝の気持ちを伝えようと、さっそく手紙を書き、満丸さんに送りました。

## 山元さん二年連続入賞

全国絵画コンクール

物流ニッポン新聞社が主催する「第十二回絵画作品コンクール」で、稗田の山元愛絵さん(三股西小六年)は昨年度に引き続



き第三位の銅賞を受賞し、三月二十八日、東京都のトラック総合会館で表彰されました。同コンクールは、物流の社会的役割を広く知ってもらおうと「こんなトラックがあったら」のテーマで、夢のある絵画を募集しているものです。

今回は、全国から応募のあった八千二百三十五点の中から選ばれました。

山元さんは、「満足いく作品が賞に選ばれてとてもうれしいです。来年は金賞が取れるようがんばります」と話しました。

## 新たに仲間入り

三百六十六人が晴れて中学入学

第五十四回三股中学校入学式は、四月七日、同中体育館で開



かれ、十クラス、男子百九十七人、女子百六十九人の計三百六十六人が入学しました。

金山昭俊校長は、「高い理想を持ち、幅広い経験を積み、多くのことを吸収できる生徒になってください」とあいさつ。

また、新入生を代表して、椎葉瑞歩さんが「勉強や部活に頑張る、伝統に恥じないような中学生になります」と決意を述べました。

なお、同中は、新入生の入学で生徒数千六十七人となり、昨年度に引き続き県内一の規模となりました。

## 花と夜景を満喫

上米公園夜桜まつり

夜桜と都城市街地の夜景で多くの花見客が訪れる、上米公園



の夜桜まつりは、三月十五日から四月九日にかけて行われ、約一万人の人数でにぎわいました。宮崎市で発生した家畜の口蹄疫の影響で、例年に比べ、人出はやや伸び悩みましたが、訪れた人は、美しい花と夜景の素晴らしさに酔いしれていました。

なお、上米公園は現在区域内の整備と国・県の事業で遊歩道を備えた森林の整備を行っており、近い将来には、一層素晴らしい景観が楽しめると期待されています。

## 安全な通行ができます

花見原の町道



このほど、花見原コミュニティセンターの南方に花見原跨道橋

が完成しました。幅十二メートル、延長五十九・八メートル、高さ六メートルの立体交差式の道路で、三月末から通行できるようになりました。

同橋の完成により、交差点がなくなっただけで、歩道が設置されたことから、安全に通行できるようになりました。

なお、県道部分は、町道とJR線路の下をくぐる工事を施工中で、竣工予定は平成十三年三月の予定です。これらの建設には約十億円を要します。

## 家で温泉気分を

スタンドで無料提供



このほど、レジデンスパーク敷地内の東方に「温泉スタンド」が完成し、四月一日、無料配湯を開始しました。

開始にあわせて一番にスタンドに訪れた勝岡の黒坂ハツ子さん(68)は、持参したポリ容器二つに給湯し、「利用できるのを楽しみにしていました。早速沸かして、今後も利用したい」と話していました。

お湯は、給湯時には約二十七度の茶褐色です。利用者には、ほのかな香りと肌当たりが柔らかい上、湯上りのさらっとした感触が良い」と好評です。

なお、スタンドの利用については、先月号に紹介してありますのでご覧ください。

## 黒木君、自転車で栄冠

県勢では初



三月二十七日に、静岡県で開かれた「全国高校選抜大会」自

転車競技の「三千円子個人追い抜き競技」で、長田の黒木裕介君(都城工業高三年)が優勝しました。

過去に同競技で県勢の優勝はなく、初の快挙となります。

黒木君は、昨年の夏の試合中に骨折し、競技から一時遠ざかっていましたが、完治してからは厳しい練習に耐え、その雪辱を果たしました。

四月十一日、優勝の報告に町長室を訪れ「次の目標は、五月のジュニアオリンピック予選の優勝です」と抱負を語りました。

よそ三十人ほどが、花盛りの時期を前に、つつじの花の手入れを行いました。

花芽の霜枯れを防ぐため、日没に花株を寒冷紗で覆い、朝方はぎとるもので、四月上旬から中旬までほぼ毎日続けられました。

以前は、散水したり、炭を焚いたりして防いでいましたが、試行錯誤の末、十年ほど前からこの方法に切り替えました。

作業に当たった東行雄さん(70)は、「美しい花をつけると私たちの苦勞も報われます。訪れる方々が喜んでくれれば幸いです」と話していました。

ボランティアグループ紹介 ⑪

子どもたちだけの地で育つた  
「思い出し」をつくりあげたい。  
そんな気持ちで続けています。

山王原壮年金曜会

「オネッコ」の復活や「子どもキャンピング」といった子どもたちのための行事を積極的に手伝っている「山王原壮年金曜会」。

その結成は、昭和五十七年十月のことです。当時は、同じ支部内の仲間が集う場を設けようとしたそうです。

しかし、「せつかく会をつくるとは何かやるうじやないか」ということで、昭和五十八年一月に、長い間途絶えていた火祭り「オネッコ」を復活。



今では、公民館や親子会などの協力を得て、地域の恒例行事として定着しています。

また、昭和六十年八月からは「子どもキャンプ」も開催。前準備はもちろん指導者を置き、教育的な配慮も忘れません。

そのほか、社会福祉協議会主催のボランティアまつりにも参加し、子どもたちに竹細工のおもちゃの制作を指導準備した数が全てなくなるほど盛況でした。

花いっぱい運動や環境美化活動にも積極的で、その取り組みは高く評価され、平成五年六月、環境庁長官表彰を受賞しました。

発足当初から関わる高畑實男さん(76)は「自分たちには、この地で育った小さいころの思い出がたくさんあります。同じように子どもたちに思い出をつくらせてあげたい」と話されます。子どもたちへの温かいまなざしは、きこご故郷を愛する心を育みます。

※オネッコ：都城北津地方に広く伝わる行事。毛ワウの竹でやらの組み、その中に正月飾りなどを入れ一掃に燃やす。破産する音は魔をけになり、焚き火で焼酎を煮ると酒気からかからないなどの言い伝えがある。

文芸三股

(第17回)

短歌(三股町短歌会)

温室より出したる花々ねざらいつ  
たつぷりうつる肥料と水を

野崎 厚子

温室にぎっしり入っていた花などを外に出し「早く元氣を出し手ね」と肥料や水を十分与えて、ほっとした時の気持ちの歌です。

花大根雨の垣根に咲き続ぎぬ明日はも  
姑の十四回忌

桑畑 とみ子

三月十六日が姑の十四回忌で、お寺参りをいたしました。花大根が咲くころになると、姑のことがしきりと思ひ出されます。

俳句(三股椿寿俳句会)

肥後椿を大きく咲きにけり

中村 千矢子

この肥後椿は、主人が挿し木して育てたもので、毎年花を咲かせてくれる。肥後椿は芯の大きいのが特徴で、花は白に紅がまじり、私の好きな花でそのまゝを詠んだ句であります。

花辛夷春色を惜しみなく

岩崎 洋子

わが家にも一本の辛夷がある。古い木であるが毎年たくさん花を咲かせてくれる。白い辛夷が満開になると、木々の緑と相まってまわりはすっかり明るい春の装いになる。空も色を惜しまず、ますます青く澄んで来る。

郷句(三股郷句)

怖じむんな 地震リストラ 山椒

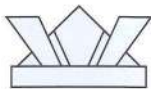
山城

昔はこわいものとして、「地震雷 火事親父」と言っていたが、時代が代わって、変わってきた。今後さらに変わっていくのだろう。

一等が 組連げはがい ち寝らじ

都城男

言うまでもなく、宝くじである。今は金額も億である。どうだろう。宝くじでなくても、こんな経験があるのではなからうか。



★わが家の一番星★



今永 悠季ちゃん(2歳)



郡山 えみりちゃん(3歳・長女)(右)

ゆみりちゃん(3歳・二女)(左)

敏 季くん(1歳・長男)(中)

(えみり・ゆみりちゃん)平成8年8月3日生まれ  
(敏季くん)平成10年9月8日生まれ  
隆一・ゆかりさんの子ども  
(子どもへのコメント)  
みんなに愛され、スクスク育っています。  
これからも3人仲良く、元気な子どもでいてね。

平成10年2月21日生まれ

一彦・和江さんの長女

(子どもへのコメント)

2歳になり、ますますおしゃべりが

上手になりましたね。

これからも、元気で伸び伸び育ってね。

お便りやイラスト、お子様の写真募集  
「みんなの広場」では皆さまからのお便りを募集いたしております。  
●町の声コーナー  
ふだんの生活で感じたことや皆さんへのお願い事など四百字以内にお書きの上、お送りください。

●イラストコーナー  
アニメのヒロインなどをハカキにお書きの上、お送りください。  
●わが家の一番星コーナー  
3歳以下のお子様の写真とコメントを添えて直接現場にお申し込みください。  
●お問い合わせ  
〒521-1111 (F) 2222 役場総務課広報係

歳時記

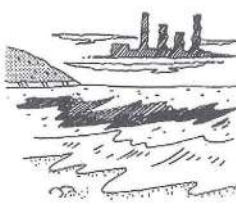
蟹という文字は、ふだんあまり見かけませんが、大ハマグリという意味です。昔の人が、蟹気楼は海の中にいる大ハマグリが氣を吐いて、空中に樓閣を現すものだと言っていたことから、この名がついたといわれています。

蟹気楼

日本で蟹気楼を見ることのできる場所有名なのは、富山県の富山湾に面した魚津市です。

シルクロードなどの砂漠で見たという人が多のですが、それは、舗装道路に現れる「逃げ水」といわれる現象に近いものです。

蟹気楼のシーズンの五月は「水防月間」です(北海道は六月)。五月は梅雨などの出水期控えた時期。水防活動が、生命や財産を守る上で重要であることを理解したいものです。



※「ほんわか」としてという意味の方音



# 健康管理センター だより

●会場・問い合わせ・申し込みは  
三股町健康管理センター  
☎52-8481  
FAX52-1056

## 6月の行事

- 母子健康手帳交付
  - 期 日 6月7日(水)・21日(水)
  - 時 間 午前9時30分～11時30分
- 赤ちゃん検診
  - 期 日 6月2日(金)
  - 受付時間 午後1時15分～1時45分
- すくすく教室
  - 期 日 6月26日(月)
  - 時 間 午前9時30分～10時30分
- 2歳6ヵ月児歯科検診
  - 期 日 6月15日(木)
  - 受付時間 午後1時15分～1時45分
- リハビリ教室
  - 期 日 6月7日(水)・14日(水)・21日(水)・28日(水)
  - 時 間 午前10時～午後2時30分
- 樟(くすのき)会
  - 期 日 6月21日(水)
  - 時 間 午前9時30分～

## 健康相談・食生活改善教室

興味のある方はどなたでも参加できます。日時・場所については、健康カレンダーをご参照ください。ただし、6月2日(金)は5日(月)に変更、28日(水)の教室は中止となりました。ご了承ください。

## 骨粗鬆症健診

- 期 日 6月8日(木)
- 場 所 三股町健康管理センター
- 対 象 18歳以上65歳未満の女性及び65歳以上の男女



## 6月の当番医

※診療時間 午前9時～午後6時

☎23-5555 でご確認ください。

日	森山内科クリニック(内)	児玉小児科(小)	隅病院(内・外・産・婦・小)	義川外科(外)	一心外科(外・産・婦)	江夏耳鼻科(耳鼻)
6/4	21-5000	25-5570	62-1100 (高崎町)	22-1181	52-7788	25-6638
11	おおくほクリニック(内)	長倉医院(内・小)	塚田小児科(小)	たかお浜田(外・内)	花房医院(産)	すみ産婦人科(産・婦)
	26-1500	52-2109	22-1255	22-8818	25-1177	23-1152
18	折津医院(内・小)	西浦病院(内・産)	佐々木医院(内)	小牧医院(外・内・産)	とまり外科(外)	永吉眼科(眼)
	25-3655	25-1119 (広瀬町)	62-1103	22-1028 (中原町)	52-1135	22-1530
25	藤元早鈴(内)	稲津医院(内・産・婦)	庄内田中(内・小)	瀬ノ口外科(外)	ならはら皮膚科(皮膚)	丸田病院(産・婦)
	25-1212	23-7501	37-0507	25-5155 (緑坂町)	22-1455	23-7060

※歯科については、25-4100に問い合わせてください。



## 高脂血症予防教室

- 日 程 1回目6月22日(木)午前9時30分～正午  
2回目6月23日(金)午前9時30分～午後2時30分
- 内 容 1回目：健康チェック、食生活チェック  
2回目：「毎日の食事を見直しましょう！」  
「効果的な運動とは？」



## 健康づくり教室 「スリムスリム講座」を 開講します！

「体重をコントロールしたい」「運動不足を解消したい」方など一緒に1年間がんばってみませんか？

- 募集コース 年間9回コース
- 詳しい日程、内容については直接健康管理センターまでお問い合わせください。
- 募集定員 20名  
(定員になり次第締め切らせていただきます)

## 予防接種 (ポリオ)

- 日 程 6月6日(火)
- 受付時間 午後1時～2時
- 受けるのが望ましい年齢 生後3～12ヵ月  
※また、昭和50～52年生まれの方の追加ポリオ接種も受け付けます。
- 注意事項 他の予防接種との間隔は4週間以上あけてください。
- 持ってくるもの 母子健康手帳と印鑑



## 乳幼児専門医講座 ～こころ編～

- 期 日 6月29日(木)
- 受付時間 午後1時～1時30分
- 講 師 大津 貞子先生 (宮崎まりの会)
- 内 容 「絵本の選び方、読み聞かせ講座」  
※当日は託児もいたします。

# 介護保険だより No.13



## ●第1号被保険者(65歳以上)の保険料が決まりました。

3月議会において介護保険条例案が可決され、平成12年度から14年度までの保険料率が決まりました。ただし、平成12年度は10月から納めます(4月から9月までの支払いはありません)。さらにその後の1年間は半額になります。

○今年度は下表保険料の4分の1の額を10月から納めることになります。

区 分	保険料(年額)
第1段階被保険者 (町民税世帯非課税かつ老齢福祉年金受給者及び生活保護受給者等)	基準額×0.5 20,081円
第2段階被保険者 (町民税世帯非課税者等)	基準額×0.75 30,121円
第3段階被保険者 (町民税本人非課税者等)	保険料基準額 40,161円
第4段階被保険者 (町民税課税者のうち合計所得金額が250万円未満の者等)	基準額×1.25 50,202円
第5段階被保険者 (町民税課税者のうち合計所得金額が250万円以上の者)	基準額×1.5 60,242円

- 年金が年額18万円以上ある人は、年金から引かれます。
- 18万円未満の人は、役場から納付書が送付されます。(口座振替をお勧めします)

## ●第2号被保険者(40歳～64歳)の保険料は医療保険者へ

第2号被保険者の保険料については4月から徴収が始まりますが、詳しくは加入されている医療保険者へお尋ねください。

- 国民健康保険に加入している人 ……7月から始まります。
- 職場の健康保険に加入している人 ……4月から始まります。

## ●保険料の詐欺に注意！

県内において、保険料詐欺が発生しております。保険料を役場から取りに行くことは基本的にありません。(滞納は別)

問い合わせは、  
役場福祉保健課 高齢者福祉係(1階)  
TEL 52-1111 内線137・138

# Mimata Town Information

## おしらせ



### ■ 税務相談 ■

**無料税務相談について**  
 都城税務署では、下記のとおり無料税務相談を行います。ぜひご利用ください。

■期日 5月26日(金)  
 ■時間 午前10時～午後3時  
 ■場所 寿屋都城店 9階

■問い合わせ  
 税務相談室宮崎分室  
 ☎0985-24-9380

### ■ 募 集 ■

#### 『感動の島沖永良部島へ！2000年夏』

一ふるさと振興人材育成国内研修派遣団員募集一

■行き先 鹿児島県 沖永良部島  
 ■期間 8月2日(水)～7日(月) (5泊6日)

\*日程等については、諸事情により変更する場合があります。

■活動内容  
 文化学習・体験学習・自然体験・視察・交流など

■募集人員  
 ・町内小学校6年生・・・24人  
 ・三股中学校生徒・・・6人

※平成12年度21世紀まちづくり中学生・高校生海外派遣事業との重複申し込みはできません。

■参加費 1人当たり 3万円  
 ■締切日 5月22日(月)期日厳守  
 ■問い合わせ  
 三股町教育委員会生涯学習課  
 ☎52-1111・内線362

#### 『大自然と感動いっぱいのおーすトラリアへ！2000年夏』

一21世紀まちづくり中学生・高校生海外派遣団員募集一

■行き先  
 オーストラリアメルボルン  
 ■期間  
 7月29日(土)～8月7日(月) (9泊10日)  
 \*日程等については、諸事情により変更する場合があります。

■募集人員  
 ・三股中学校3年生・・・8人  
 ・三股町内に住所を有する高校生・・・5人

■参加費 1人当たり 9万円  
 ■締切日 5月22日(月)期日厳守  
 ■問い合わせ  
 三股町教育委員会生涯学習課  
 ☎52-1111・内線361

### ■ 相 談 ■

6月1日は人権擁護委員の日です。人権が侵されたり、いじめや体罰、その他家庭内の問題、借地や登記、金銭の貸借問題など、いろいろなことでお困りの方は、人権擁護委員にお気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は固く守られます。

▼町内の人権擁護委員

轟木 秀明 ☎52-1729  
 赤池 徹 ☎52-4667  
 事務所 ☎52-8580  
 柿原 信知 ☎52-3920  
 桑畑 克弘 ☎52-3760

ふれあい福祉相談を毎日行っています。

町社会福祉協議会では、次のとおり福祉相談を行っています。

活上の問題、結婚・離婚・金融上のトラブル、介護のことなどいろいろなことでお困りの方は、お気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は固く守られます。

■時 間 午前9時～午後4時  
 ※土・日・祝祭日を除く  
 ■場 所 町老人福祉センター  
 ■問い合わせ  
 町社会福祉協議会  
 ☎52-1246  
 ※電話での相談も行います。

ふれあい法律相談の開設  
 町社会福祉協議会では、毎月第3木曜日に専門の弁護士による法律相談を開設しています。どうぞご利用ください。

■日 時 5月18日(木)  
 午後1時～午後4時  
 ■場 所 町老人福祉センター  
 ■相談内容 金銭貸借、土地建物、相続、扶養、登記、その他の民事、家庭問題等

■申し込み方法  
 予約制としますので、相談を希望される方は必ず1週間前までに電話でお申し込みください。秘密は固く守られます。

■申し込み・問い合わせ  
 町社会福祉協議会  
 ☎52-1246

### ■ 採用試験 ■

国家公務員採用試験  
 人事院では一般官署、郵便局、税務署等の初級係員を採用するための「国家公務員採用Ⅲ種試験(高卒程度)」を行います。

■受験資格  
 昭和54年4月2日(郵政区分は昭和50年4月2日、税務区分は昭和55年4月2日)～昭和58年4月

1日生まれの者。

■申込受付期間  
 6月21日(水)～6月28日(水)  
 ■第1次試験日 9月3日(日)  
 ■問い合わせ  
 〒812-0013  
 福岡市博多区博多駅東2-11-1  
 人事院九州事務局第二課試験係  
 ☎092-431-8173

### ■ 催 し ■

第5回さつき花季展  
 霧島盆地さつき会の会員による展示会が下記のとおり開催されます。

町花でもあるサツキの見事な作品をぜひご覧ください。

■期 日 5月26日(金)～29日(月)  
 <最終日は午後2時まで>  
 ■会 場 ヒロセ三股本店  
 ■連絡先 三股町稗田55-11  
 増田方 ☎52-7254

### ■ きりしまんじだ ■

(1市6町の行事紹介)

●山之口町  
 ○第33回人形浄瑠璃定期公演  
 ■日 時 6月18日(日)  
 午後2時～  
 ■会 場 山之口町「人形の館」  
 ■問い合わせ  
 山之口町教育委員会社会教育課  
 ☎57-3111

●高崎町  
 ○第9回高崎町どろんこパレーボール祭  
 ■日 時 6月4日(日)  
 午前8時30分～  
 ■会 場 下町通り線正武館隣  
 ■申込期限 5月26日(金)  
 ■申し込み・問い合わせ  
 高崎町役場社会教育課  
 ☎62-1111

### ■ 福祉情報 ■

「人にやさしい福祉のまちづくり条例」が施行されました。

この条例は、本県において、障害のある方や高齢の方をはじめ、すべての人が一人の人間として尊重され、等しく社会参加の機会を得るとともに、地域社会の一員として、共に生活を営んでいく社会を実現するために、制定されたものです。

この条例を推進するためには、県民の皆さま、事業者、行政が一体となって進めていくことが最も重要です。皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

■問い合わせ  
 宮崎県障害福祉課  
 ☎0985-26-7068  
 FAX0985-26-7340

### ■ 愛のご寄付 ■

町社会福祉協議会では、恩明寄付を次のとおりいただきました。

故人のご冥福をお祈りいたしますとともに、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきます。

誠にありがとうございました。

平成12年3月1日から  
 平成12年3月31日まで

寄付者 続柄 故人名 年齢 地区 金額

尾崎 幸男 (妻) 由美子 47 高 畑 5万円  
 畑中 道雄 (母) テル 87 上 米 3万円  
 中西 敏子 (母) ミツ 82 山王原 5万円  
 福田 イツ (夫) 憲 72 上 米 3万円  
 米満 秀美 (母) ハルエ 77 餅 原 2万円  
 佐澤 泉 (母) キミ子 90 大蔵 2万円  
 瀬尾ツルエ (夫) 熊 郎 82 大蔵 2万円  
 大崎 利弘 (母) ステ 90 善 木 5万円  
 才田 正弘 (母) フミ子 78 仲 町 5万円

## ごみカレンダー

### 6月 SUN

日	月	火	水	木	金	土
				1 缶・トレイ	2 可燃	3
4	5 不燃	6 可燃	7	8 ペットボトル	9 可燃	10
11	12 不燃	13 可燃	14	15 缶・トレイ	16 可燃	17
18	19 不燃	20 可燃	21	22 ペットボトル	23 可燃	24
25	26 不燃	27 可燃	28	29	30 可燃	

**訂正とお詫び**

先月号の14ページ「ごみカレンダー」、ごみの持ち込める時間に間違いがございました。下記のとおり訂正してお詫びいたします。

清掃工場  
 (月～金) 午前9:00～12:00  
 午後1:00～4:30  
 (土) 午前9:00～11:30

三股町一般廃棄物最終処分場  
 (月～金) 午前8:30～12:00  
 午後1:00～4:30  
 (土) 午前8:30～11:30



春

の陽気を象徴するかのごとく、く色じりどりに咲き誇る「サツキ」。三股町の町花でもあります。

そんな「サツキ」を町民の方にもっと知ってもらいたい。と同人会運営に尽力されているのが、神田にお住まいの増田親忠さん(83)です。

増田さんが初めてサツキに触れたのは、今から三十年ほど前。仕事の関係で千葉県に在住していた昭和四十五年のことです。サツキ栽培が盛んな千葉県野田市を訪れた際、サツキ店に立ち寄ったのがきっかけです。数多く陳列されている中から「山の光」と呼ばれる花の美しさに魅了されたといいます。

それからサツキの収集に明け暮れ、多い時には五百鉢を有します。

ことも。

三股町に居を移した平成八年五月、多くの方にサツキの栽培の楽しみを知ってほしい」という思いで仲間を集め「露島盆地さつき会」を発足。以来、栽培研究はもとより展示会の開催にもこぎつめました。

増田さんの花への愛着はサツキにとどまらず「万年草」「寒蘭」えびね」「山野草」など多くの植物に及び、現在も栽培を続けています。

このように花の栽培にとりつかれた理由は、母親の影響があるようです。増田さんは幼少のころ、植物に囲まれた生活を送っていました。当時、自宅には、お母さんが趣味で集めた多くの種類の植物が所狭しと置かれていたそうです。



自宅には四棟の温室があり、千鉢を超える植物を栽培しています。また、これまで数々の品評会に出品し、二百近くの賞を受賞していますが、一番印象に残っているのは、



毎年、町内で開かれているサツキ展

現在では幻の賞とされる「中華民國蘭協会長賞」の受賞です。その一方で、台風襲来の際は被害を被り、樹齢およそ三百年のサツキを枯らしてしまったことは、悔やんでも悔やみきれない思い出となりました。

幾多の喜びや苦労があってもなお趣味に対する熱意は一向に衰えません。「日中辛いことがあっても、家に帰って静かに植物と向き合い、その世界に没頭すると心が和み、リフレッシュできます。何でもいいのです。趣味を持つことは、仕事に対する意欲を育ててくれます。」

一人静かにそして深く植物を見つめる増田さんの時間は、自分の生活のリズムを刻む大切な儀式になっているようです。

趣味が私にもたらしてくれたもの……それは、「いやし」と「明日への活力」。

茶じよけ

美しい春の花はわれわれの目を楽ませてくれます。今号では「三股の旬である「春」を彩ろうと、取り組まれた方々をご紹介します。大勢の方の手によって、花が育てられている光景を見て、私は思わず「はっ」としました。上司をはじめ同僚や前任者など、多くの方々の助言や励まし、協力がなければ、一歩も前に進めない今の自分からです。

「これまで自分はこのために何かを与えることができたのだろうか。」これから、しっかりとやれるのだろうか。」広報紙の担当になった今、春を満喫する余裕はありませんが、とにかく頑張ろうと思います。これからもご指導よろしくお願ひします。

ASV

情報募集中  
身近な話題や広報紙に関するご意見・感想などありましたら、お知らせください。  
役場総務課秘書広報係  
☎52-1111内線2222

三股町の人口

平成12年4月1日現在  
男 11,392人 出生 33人  
女 12,748人 死亡 19人  
計 24,140人 転入 183人  
前月比 -100人 転出 297人  
世帯数 8,756戸 (-10戸)